

## 平成30年度 年度始め挨拶

代表取締役社長 戸沼 淳

新しい年度を迎えました。皆さんののおかげで、平成29年度も無事に過ごすことができました。あらためて感謝申し上げます。

昨年の日本経済を振り返ると、長年の悪い慣習の膿が一気に表面化したような年でした。エアバックメーカーのタカタの倒産や、東芝の粉飾決算、製造業でも日産自動車やスバルの無資格者検査問題、神戸製鋼と三菱マテリアルの品質データの改ざんがあり、最近では財務省での文書の改ざんが問題になっています。いずれも、ルールが形骸化していたり、独りよがりの理屈に合わせてルールを捻じ曲げているのが、根底にあるのではないかと思います。

当社では、統合マネジメントシステムを推進しています。この規格は、製品の良し悪しや、寸法などを規定しているわけではありません。「モノを造る際の手順や規格を外れた物や事象が起きた際、どう対処するか自分たちで決めて運用して下さい」というものです。外部審査では、そのルールが客観的に見て妥当であるか審査され、認証されるとその会社の製品は正しい手順で造られていて、信用できるということです。このプロセスの中に、妥協や偽装があると、いつかは社会的信用を失うような出来事が起きてしまいます。当社が目指す『21世紀型企業』に完成形はありません。自社や周りを取り巻く環境を客観的に評価しながら道を外れないように歩んでいきたいと思っています。

さて、昨年度の当社を振り返ると、坂尻さんの北海道開発局の局長表彰をはじめとして、発注者や関係業者から高い評価をいただきました。また、鹿部町出来潤地区や宮城県湯ノ倉など難易度の高い工事では、発注者と一体となって課題を解決していく姿勢が、より強い信頼関係の構築につながり、新たな受注にも結び付いています。当社の社員には、他の会社に比べて要求の質が高く、量も多いかと思っています。苦勞も多いと思いますが、必ず自分の力になっ



## 安全と衛生

戸沼岩崎建設株式会社 発行

平成30年4月15日

<http://www.tonuma.com/>

第227号



陽春号



て将来につながっていくことと思っています。

昨年度、会社の目標としていました完工高、利益とも皆さんの頑張りで、目標を達成できました。労働災害についても、不休災害が一件ありましたが、休業災害ゼロを達成しました。施工検討会や精力的な安全パトロール、店社からの安全教育などが実を結んだものと思います。ノンフーム工事に関しては、二重管削孔機の導入や当社特許工法でもある転石固定工の採用に向け、強力に営業展開をしているところです。

今年度は作業服も一新されました。新たな気持ちで新年度の船出をしたいと思っています。(平成30年4月2日朝礼)

### 函館工業高校 清掃ボランティア活動

4月11日(水)と13日(金)、興伸工業の皆さんと一緒に毎春恒例の函館工業高校グラウンドの清掃活動を行いました。

今年はプール側奥からグラウンド西側、バックネット裏の側溝とその周辺を清掃しました。11日は途中から降り出した雨のため作業を中止。少し残ってしまったバックネット裏部分を13日に行いました。参加者の中には函工OBも多く、母校への思いも込めて取り組みました。



### 函館総合建設高等職業訓練校 修了式

3月16日(金)、ホテル法華クラブ函館に於いて平成29年度の函館総合建設高等職業訓練校の修了式が行われました。



訓練校は渡島・檜山地域の建設業に勤務する若手技術者を対象に講義形式の座学を交え、働きながら2年間実践的に学びます。修了式には、土木施工科第39期生(2年次生)9名、

土木施工科第40期生(1年次生)13名の他、来賓、訓練校役員及び指導員等、約60名が出席。当社からは第39期生の齊藤実さんと第40期生の伊達さん、訓練校の副校長でもある戸沼社長が出席しました。

2年次生の齊藤実さんは修了証書と技能照査合格書の他、北海道職業能力開発協会会長賞と函館総合建設高等職業訓練校長賞を受賞。修了生を代表して「研鑽に励み、会社や業界、地域の発展に尽くしていきます」とお礼の言葉を述べました。



### 新入社員の紹介 金濱 優花さん



金濱優花さんは平成30年3月、函館商業高校を卒業し、入社しました。高校時代は陸上部で走り高跳びや走り幅跳び、リレーの選手として活躍しました。

入社後、当社の経営理念や社史、ISO、就業規則、土木と建築の仕事、ネットヨタ函館美原店改修工事の作業現場見学やノンフーム施工場所の視察、金濱さんが担当する経理の仕事と役割、そして、社長の総括面談等と社内研修が続きました。

「社会人としての自覚と責任を持ち、日々の努力を怠ることなく何事にも可能性を信じて挑戦します」と明るく前向きな金濱さん。皆様、どうぞ、よろしくお願いたします。

